光が丘

学校教育目標

求めて学ぶ子ども

大津市立晴嵐小学校
学校だより　２月号
在籍児童　９０６名
令和５年２月１日

1/25　寒波による大雪
元気に雪遊びをする子どもたち

冬の厳しい寒さが続いています。先週の大雪の日には、交通等の乱れにより大人は大変な思いをしましたが、子どもたちは元気に雪遊びを楽しんでいました。運動場の雪はすっかりなくなっていますが、校舎の陰になっているところでは、なかなか溶けずに雪が残っています。そんな寒い毎日の中にも、時折温かい日差しを感じることもあります。もうすぐ「立春」です。

さて、今年度も残り２ヶ月となり、いよいよ学年のまとめをしていく時期となります。これまでの学習を通じて培ってきたいろいろな知識や、進んで学習に取り組む力をより確かなものにしていかなければなりません。また同時に、学級・学年・児童会等で力を合わせて活動してきた行事や、係の仕事、委員会・クラブ活動などを振り返り、自分や仲間の成長を確かめ、新しい学年に向かっていく気持ちにつなげたいと考えています。

ご家庭でも、1年間の子どもの成長や努力を振り返る機会を一緒に持っていただければと思います。その際には、「新しくできるようになったこと」だけでなく、「できるようになろうと努力したこと」「見方や考え方が広がったこと」「人の気持ちを考えられるようになったこと」など、子どもの良いところや、がんばったこと、心の成長も取り上げて認め、ほめ、励ますような話し合いにしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

これからの情報化社会を生きる力

子どもたちが生きていく未来は、Society5.0と言われる超スマート社会です。そこでは、タブレットなどのICT機器やクラウドサービスを正しく使えることが重要な力となります。学校では2学期に１人１台のタブレットの配備が全学年で完了しました。3学期は、すべての子どもにMicrosoft 365のアカウントを配布します。できることが増えて便利になりますが、正しく使うことができないとトラブルの原因につながります。

学習以外のことに使ったり、不適切な書き込みで人を傷つけてしまったりすることがないように、情報モラル教育をしっかりと行っていかなくてはなりません。また、自分のIDとパスワードを大切に管理する習慣も身につけさせなければなりません。

タブレットの画面の向こう側にも自分と同じ「人」がいるということを意識し、ルールを守り、思いやりを持って情報化社会を生きていく力を育てたいと考えています。ご家庭におかれましても、折に触れて子どもたちにお話しいただければと思います。